

1 主な成果

- ・「16 お子さんは、学校での生活が楽しいと感じていますか。」において、高い評価を得ました。「分かった、できた、参加できた」と実感できる授業、子どもたちの声に耳を傾け、認めたり、励ましたりして、温かく指導する姿勢を今後も続けていきたいと思えます。活動の制限が緩和されていますので、学級や学校が楽しい場となるようにさらに活動の充実や工夫に努めてまいります。
- ・「20 お子さんは、思いやりのある行動がとれていますか。」において、高い評価を得ました。学級内での「キラキラほづみっこ」での子どもたち同士のよさみつけや、ひびきあい活動での異学年集団での活動、委員会活動等の場で、よさを発揮しています。これからも、相手の立場に立って考え、自分のできることを行動で示すことができるように教師が価値付けをし、自分が好き、友達が好きな児童を育てていきます。
- ・「8 学校ではいじめや不登校について、早期発見に努めたり、丁寧な対応をしたりしていますか。」では、昨年度に比べ評価が高くなりました。教室に入れられないお子さんの居場所作りとして、「ポカポカルーム」を設置しました。いじめについても、未然防止や早期発見に努め、取組状況を保護者にお伝えするようにします。

2 課題

- ・「ふるさと教育」の推進については、3年生以上は「総合的な学習の時間」、1・2年生は「生活科」のカリキュラムを見直し、穂積が好きな児童を育てていきます。
- ・「ICTの活用」については、授業に多く取り入れるようにしていきます。
- ・「外国語(外国語活動)」については、楽しく学べるように会話や活動を中心にしています。ALTを活用し、生の英語に触れる機会を多くしています。
- ・「体力向上」の取組においては、主に体育の時間を活用し、授業の始めにランニングやサーキットを取り入れ、基礎体力をつけるようにしています。また、毎日のふれあいの時間(休み時間)は、学級遊びを位置付ける等外遊びを奨励しています。
- ・「礼儀やあいさつ、言葉遣い」については、学校でもその都度、教えていますが、ご家庭でも折にふれ、お話ししていただけるとありがたいです。

3 いただいた主なご意見について

- ・荷物の持ち帰り等について
→持ち帰る荷物は、基本的には、その日の宿題に使うものです。教科書・ノート・図書の本等学校に置いていただいて結構です。タブレットについても、コロナも5類対応になりましたので、家庭で使用しない場合は、学校に置いていただいても大丈夫です。
- ・ランドセル・リュックサック等のかばんについて
→入学説明会の折にご案内しておりますが、通学かばんは、「背中に背負うタイプ」という規定ですので、ランドセル・黄色リュックに限定してはなりません。お子さんの通学の負担にならないものをお選びください。
- ・トイレ休憩について
→今年度日課の見直しにより、1・2時間目と3・4時間目の業間を5分としました。トイレに行く時間が足りないというご意見もいただきましたので、授業を時間で終わることに努め、トイレの時間を確保します。
- ・運動会について
→来年度も平日開催を予定しています。選手リレーは、一部の児童のみの参加になりますので、全校種目を検討しています。また、リレーは、高学年種目にする予定です。
- ・タブレットの活用について
→教員の研修を行ったり、今年度から月2回配置されているICT支援員を活用したりして、タブレットを授業や家庭で活用できるようにしていきます。1年生は、9月からタブレットを使用します。また、情報モラル教育も各学年に応じて行っています。
- ・給食エプロンについて
→個人のエプロン、頭覆いを使用していただいても結構です。その際、自分で着脱できるものをお願いします。

※この他にも多くのご意見をいただきました。全職員で共通理解の場をもち、改善を図ってまいります。ご多忙のところ、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。